

冷熱衝撃装置

Q:アスベストの含有の有無、使用部位、種類、使用量を教えてください。

A:以下の通りです。

型式	アスベスト有無	使用部位(有の場合)	種類	概算使用量(g)	アスベスト使用時期
TSA-100st(空冷)	無				
TSA-40(空冷), TSA-70(空冷), TSA-100(空冷)	無				
TSA-40(水冷), TSA-70(水冷), TSA-100(水冷), TSA-200(水冷), TSA-300(水冷)	有	①冷却水配管ワンダーチューブのパッキン ②冷却水配管ストレナーのパッキン ③冷却水配管のユニオンのパッキン	①クリソタイル(白) ②クリソタイル(白) ③クリソタイル(白)	① 5 ② 5 ③ 5	生産終了まで使用
TSA-41(空冷), TSA-71(空冷), TSA-101(空冷)	無				
TSA-71(水冷), TSA-101(水冷), TSA-201(水冷), TSA-301(水冷)	有	①冷却水配管ワンダーチューブのパッキン ②冷却水配管ストレナーのパッキン ③冷却水配管のユニオンのパッキン	①クリソタイル(白) ②クリソタイル(白) ③クリソタイル(白)	① 5 ② 5 ③ 5	以下の時期以降、非アスベスト素材に変更実施。 ① 2002年 11月 ② 2005年 12月 ③ 2004年 4月

【表の見方】

- ・OP:オプションです。装備時のみ該当します。
- ・概算使用量『-』:使用量は不明です。

【ご注意】

1. 通常の使用時には、飛散する可能性は低いです。
2. ※商品名「リフレックス」、「アスベストヤーンロープ」につきましては、廃棄時に多少石綿粉じんが飛散しやすい製品であることから、部材メーカーの見解として石綿含有産業廃棄物に準じた処理が望ましいとしています。
3. 上記の情報は標準品について、2010年12月現在、判明している情報です。特殊仕様など製品によって当てはまらない場合があります。

# [使用位置図]

冷熱TSAシリーズ

